

令和3年度 第8回政策推進会議報告

日 時 8月31日 9時30分～11時10分

場 所 WEB会議室

出席者 18人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

総合政策局長及び資産統括局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(都市整備局長) 21ページの議案第66号の説明の中で、金額の上下10%以内の変更は専決処分という説明があったと思うが、これは複数回変更する場合、合計額を基準とするのか、1回ごとの変更額を基準とするのか、どちらの取扱か。
- ・(総合政策局長) 当初契約から比較して10%上限の変更の場合は専決処分とするようお願いしている。1回目の変更で2%の増、2回目の変更で5%の増などとなる場合、その累積で10%を超えるときは議決が必要となる。
- ・(議会事務局長) 補正予算の説明に関連して、これまで複数の常任委員会にまたがる補正予算の取扱については、歳出予算はそれぞれの常任委員会に、歳入予算は総務委員会に付託して審査を行ってきたが、本来は一つの議案を複数の委員会に付託して分割審査すべきものではないとされている。歳入歳出の連動性といった点なども踏まえ、この9月議会から複数の常任委員会にまたがる補正予算については予算特別委員会を設置し、各分科会の中で歳入歳出ともに審査を行い、最終的には全体会議で採決を行うといった見直しだが、本日の議会運営委員会の場で確認された。歳入予算の対応等、各局に関係する内容であるため、ご対応をよろしく願います。
- ・(市長) 補正予算のときにも予算特別委員会を設置するという話だが、通常の常任委員会に続く形で予算の分科会に看板を掛け替えて審議いただくことになると思うので、副市長はそのまま出席と聞いているが、設置時と採決時の最初と最後は市長も出席するのか。
- ・(議会事務局長) これまでは午前中の本会議で採決して終わっていたが、これからは午前中に予算特別委員会の全体会議と分科会長報告、採決を行ったあとに少し間を置いて本会議となり、予算特別委員会の全体会議には市長も出席いただく。
- ・(市長) これまで長年課題になってきた案件なので、前進して良かった。先ほどの専決処分に関しても長年課題になってきたことで、専決したことについてはしっかり議会に報告し、工事がいたずらに中断されることなく、バランスの取れた運用に繋がると期待している。
- ・(総合政策局長) 説明のあった議会日程について変更が生じており、本日中に事務連絡を発出する予定としているので、ご確認いただきたい。
- ・(市長) また議会に向けていろいろ説明等あると思うがよろしく願います。

2 令和4年度予算編成方針(案)について

総合政策局長から資料に基づき報告。

3 令和4年度主要事業（令和4年度に向けて新たに取り組む事業など）に係る「市民意見聴取に係る施策の概要」及び「政策形成プロセス計画書」の公表について

総合政策局長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）今後の方針については少し具体的な取組内容を記載した。新規事業に関しても昨年に引き続き一定の自己財源の捻出をお願いするといった方針になっているが、いずれにしても積極的なスクラップアンドビルドを進めていただければ、一定それを新たな取組の財源に充ててもらえるようにという意図は大いに持っているので、積極的な取組を期待している。

4（仮称）尼崎市下水道ビジョン2031に対する市民意見公募手続の実施について

公営企業局長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（総合政策局長）雨水への対応も当然下水道なので含まれているとは思いますが、この計画上では雨水負担金が一般会計に与える影響について、収支見通し上の調整は行われているのか。
- ・（公営企業管理者）雨水負担金についても長期的に減価償却等の状況を見て反映させており、雨水負担金はそれほど大きな増減はないという認識のもと、財政計画を定めている。
- ・（市長）今回のビジョンは下水が施設産業で非常に長期の管理が必要な分野であることから、100年ベースの目標に対してこのビジョンで定める次の10年がどうかという観点で整理してもらっている。雨水貯留管はご承知の通り今1本、武庫地区での設置に向け動いており、将来的にはさらに2本の設置を検討することになると思うが、このビジョンの期間中はまだ武庫地区のみという理解でよいか。
- ・（公営企業管理者）この10年間のビジョン中は武庫地区の分で考えており、令和5年度から工事着手し令和10年度か11年度に完成予定。さらに長期的に見ると、30年間で武庫地区分を含めて3本の雨水貯留管を作っていきたいということで、具体化している武庫地区の1本に加え、残り20年間で2本、30年間で計3本を作っていくという計画にしている。
- ・（市長）長期的な話なので、一般会計の体力など様々な要素との見合いで決めていくことになり、ビジョンに記載したからといって予算が約束されるわけではないと認識している。
- ・（公営企業管理者）用地確保等も含め武庫以外の分もこの10年間で準備したいと考えているが、昨今の集中豪雨などかつてないような災害が発生しており、10年間で計画自体をフォローアップする必要も出てくるかもしれないので、状況を見ながら臨機に対応していきたい。
- ・（市長）今回の10年ビジョンの次ぐらいには、かなり議論が具体化してくると思うので、財政課でもアンテナを張っておく必要があると思う。
- ・（資産統括局長）次の10年だけでなくさらにその先100年を見越してという話があったが、将来的に下水の処理人口が減る場合は当然それに係る処理施設なども縮小していくべきと考えている。かつての下水道の整備計画では、例えば下水の処理人口50万人を想定していたと思うが、今のビジョンにおいてはそういった考え方は盛り込まれているのか。
- ・（公営企業管理者）本編の53ページに安定経営の継続という章を設けており、40年先の将来人口が36万7,000人に減少すると想定している。これを基にした有収水量の推移や

それに伴う使用料の推移減などを踏まえて40年間の財政収支を作成しており、今後10年間で詳細な財政計画にしていきたいと考えている。

- ・(市長) 将来人口の推計には人口ビジョンを使っているのか。
- ・(公営企業管理者) その通りである。
- ・(市長) 部署によって人口推計の元データが異なっているわけではないので、基本的には人口ビジョンを使用し、もし何か違うものを使用している場合は訂正すること。これからパブコメをとっていくということだが、雨水貯留管の関係で防災について勉強して下さった方が増えてきているのでご意見をいただけるかもしれない。また報告いただきたい。

5 その他

○総合政策局長から「ティーンズサポートチケット2021PR事業」の実施について説明。

○総合政策局長から「尼崎市地域情報共有サイトあましえあ」の運用開始について説明。

○経済環境局長から「市内事業者向け新型コロナウイルスワクチンの職域接種」の実施について説明。(以下、質疑等)

- ・(市長) モデルナに関しては異物混入の影響が出ているという報道があるが、今回の職域接種は影響を受けずに実施できそうか。
- ・(経済環境局長) 予定通り実施する。
- ・(市長) どのぐらい予約が埋まりそうか、見通しが立てば教えていただきたい。
- ・(経済環境局長) 承知した。なお、申し込み状況によっては接種回数を減らす可能性もあるので、ワクチンは数回に分けて受け取る予定にしている。
- ・(市長) モデルナワクチンは異物混入の件もあるので、2回目を受けられないまま当該会場での接種機会が終了してしまうというケースが発生するおそれもある。尼崎市の場合は幸い兵庫県の大規模接種会場として園田競馬場でモデルナワクチンの接種が始まるはずなので、どうしても今回の職域接種で2回目を接種できなかった人は園田競馬場で摂取できるよう県にも事前に言うておくなど、今後の対応をしっかりと考えていかないといけない。

○消防局長から令和3年度熱中症救急搬送状況について説明。

○その他

- ・(森山副市長) 地図情報あまがさきの運用についてはこの会で共有済みか。
- ・(都市整備局長) 8月から運用開始しているが、政策推進会議では説明していない。
- ・(森山副市長) 地図情報あまがさきは統合型のGISで、この後防災会議もあるが、ハザードマップなどをスマートフォンからチェックできるなど、様々な地図情報を確認できる。運用開始されていることが広まってないことが課題かと思うので、情報の発信をお願いしたい。

以上